

三条北ロータリークラブ週報



ジェニファー・ジョーンズ RI会長「イマジン ローター」

第2560地区：高橋英樹ガバナー「再生・新生・共生」

三条北 RC：松山浩仁会長「service & enjoy 進化するロータリー！」



会長：松山浩仁 幹事：武田恒夫 SAA：齋藤孝之輔

●例会日：火曜日 12:30～13:30 ●例会場：三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事：「職業奉仕月間」
- ◆本日の出席：53名中34名
- ◆先々回の出席率：54名中44名 81.48%
(前年同期 77.19%)
- ◆本日のゲスト：
第2560地区
職業奉仕委員長 馬場伸行 様(新潟西 RC)
職業奉仕委員会 大澤 力 様(新潟西 RC)
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)：
1/8-1/13 国際協議会 米山忠俊

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信1月号(閲覧)
- ・ロータリーの友1月号
- ・週報 No.1691
- ・新年会のご案内
- ・次年度委員会組織図
- ・下半期例会行事予定表

ロータリー財団 PHF 認証バッジ贈呈

PHF+8 米山忠俊 会員



会長挨拶:松山浩仁 会長



こんにちは！

今月は職業奉仕月間という事で地区の職業奉仕委員長 馬場伸行様、委員の大澤力様お忙しい中ありがとうございます、また後ほど卓話をよろしくお願いします。そして米山ガバナーエレクトが無事帰国されました、お帰りなさいませ。米山ガバナーエレクトには後日、報告会でお話をお聞きしたいと思います。

さて今月は職業奉仕月間ですが先月は疾病予防と治療の月間でした。私は10年以上前まで年間364日はべろべろになるまでお酒を飲んでいました。年に1度くらい体調を崩したり前日飲み過ぎたりという以外毎日です。晩酌で飲み始めて床に入るまで飲み続けて寝ていたんですね、それでも肝臓の数値は全く問題なかったのです。しかしこんな生活をずっと続けていると年をとってからそのシワ寄せがくるのではないかと思います休肝日をつくる事にしました。最初は酒を飲まずに寝れるのかと思いましたが初めの2～3日だけです。その時に教わった直ぐ寝つける方法ですが翌日の楽しい事や嬉しい事を思いながら寝るのだそうです。そうして最初の年は年間20日足らずの休肝日でした。そこで翌年は50日を目指そう、その翌年は100日を目指そうとなり2020年には150日を超え2021年には160日を超え昨年は170日を超えました。そして何が変わったかと言うときほど何も変わりませんでした。なので今年もし180日超えを達成したらその後は無理に休肝日をつくるのをやめて飲みたい時には飲もうと思います。皆さんも適度にお酒を楽しみましょう。



幹事報告:武田恒夫 幹事



- ・米山ガバナーエレクトより、「2023-24 年度 会長エレクトセミナーのご案内」
日時：3月11日(土)受付9:30～懇親会終了16:50
会場：ジオ・ワールドVIP
出席案内先：森 宏、安藤 宰
米山忠俊、石黒隆夫、石川勝行、石川一昭、渋谷義徳、武田恒夫、
羽賀一真、石川友意、金子太一郎、松山浩仁（役職敬称略）
- ・渡邊ガバナー補佐より、「第四分区 会員名簿作成計画 取り止めのご案内」
1月17日例会時ご案内いたしました、名簿の作成は取り止めとなりました。
作成準備等にご協力いただきありがとうございました。
- ・三条東RCより、「第42回8クラブ有志ゴルフ大会打合せのご案内」
日時：2月16日(木)18:30～ 会場：割烹加賀苑
- ・三条ローターアクトクラブより、「1月第二例会のご案内」
日時：1月26日(木)19:30～21:00 会場：三条・燕地域リサーチコア

委員会報告



森 宏 会長エレクト

次年度組織表を配らせていただきましたので、よろしくお願い致します。役員理事には多くのベテランの方に入って助けていただき、若い方にも入っていただくという形にさせていただきました。次年度は米山ガバナー年度でもございますので地区役職で忙しい方や、また別の会の役職で忙しい方などいらっしゃる、委員長・委員の人事に多少苦労いたしました。7月から新年度になりますが皆さまのご協力お願いいたします



花井知之 親睦活動委員長

先回のクリスマスパーティーではたくさんの皆様にご出席いただきましてありがとうございました。今月は新年会のご案内です。親睦委員一同皆様にお楽しみいただけるよう頑張っておりますので、ご参加をお願いいたします。

日時：1月31日(火)18:30～ 会場：燕三条ワシントンホテル 会費：2,000円
例会のみご出席の方には折詰をご用意いたしますので、是非皆様のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

ロータリー財団 BOX

1月17日現在累計 212,000円

- | | |
|---------|--|
| 松山 浩仁 君 | BOXに協力します。 |
| 星野 義男 君 | 職業奉仕委員会の皆さんに感謝して!! |
| 外山 晴一 君 | 本年も宜しくお願いします。 |
| 森 宏 君 | ご協力します。 |
| 大橋 桂子 君 | 石川さんに協力します😊 |
| 外山 裕一 君 | BOXに協力。 |
| 石川 友意 君 | 職業奉仕月間、地区馬場委員長、大澤様を歓迎して!!ご指導よろしくお願い申し上げます。 |



米山奨学 BOX

1月17日現在累計 159,000円

- | | |
|---------|--|
| 松山 浩仁 君 | 今週末から寒波がきます。風邪に気をつけましょう。 |
| 石川 一昭 君 | 米山ガバナーエレクトお帰りなさい。ご苦労様でした。
いよいよ本番スタートですね!! |
| 羽賀 一真 君 | 米山ガバナーエレクトお帰りなさい！お疲れ様でした。 |
| 大野 新吉 君 | 米山ガバナーエレクト・奥様お帰りなさい。又お土産ごちそう様でした。
本日は職業奉仕月間との事で、新潟西RCより委員長の馬場伸行様、大澤力様ようこそご来場下さいました。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。 |



第2560地区職業奉仕委員長 馬場伸行様

本日の卓話におじゃましました。宜しくお願いします。

第2560地区職業奉仕委員 大澤力様 貴クラブの御発展を記念申し上げます。

本日の卓話のお礼も、スマイルBOXにご寄付いただきました。

米山 忠俊 君 米国オーランドでの国際協議会に出席し無事に帰って来ました。
三条北RCの皆様からお心遣いやお見送り頂き有難うございました。
本日は地区の馬場委員長様、大澤様、例会行事に出席有難うございました。

松山 浩仁 君 地区の職業奉仕委員会より馬場委員長と大澤委員を歓迎して。
本日は卓話、よろしくお願いします。

外山 裕一 君 BOXに協力。

佐藤 義英 君 BOXに協力!!

齋藤孝之輔 君 昨年12月、弓道の審査会にてみごと初段に合格しました。
皆さんの応援のおかげです。ありがとうございました。

石川 友意 君 米山ガバナーエレクトお帰りなさいませ。ご苦労様でした。お土産ありがとうございます。

森 宏 君 この冬は、小学校3年生の孫がスキーをやりたいと言い出し、嬉しくなって一緒に行きました。

渡辺 徹 君 地区職業奉仕委員長馬場様、大澤様、本日はよろしくお願い致します。

金子太一郎 君 本日職業奉仕委員会の馬場様、大澤様、よろしくお願い致します。

武田 恒夫 君 馬場伸行委員長様、大澤力様、本日は宜しくお願いします。米山さんお帰りなさい。

石黒 隆夫 君 米山ガバナーエレクト、国際協議会大変お疲れ様でした。職業奉仕委員会 馬場委員長様、
大澤様、本日は卓話ありがとうございます。よろしくお願い致します

落合 益夫 君 米山ガバナーエレクトご指導よろしくお願い致します。

外山 晴一 君 今年も宜しくお願いします。

長谷川哲昌 君 本成寺節分鬼踊りが近づいてまいりました。今年も昨年同様の形式での節分となります。
す。何卒本成寺節分へのご協力をお願い致します。又、来週もよろしくお願い致します。



10月~12月 スマイルBOXコメント賞

野崎喜嗣 会員 のアルビレックス新潟愛を賞してコメント賞をさし上げます。

「この週末、サッカーのアルビレックス新潟が6年ぶりの」1昇格を決めました。
超満員のスタジアムでサイコーの雰囲気でした。」1でもがんばってほしいです。」

10月11日

「先月、サッカーのアルビレックス新潟の最終戦、こごえるような寒さでしたが
感動の優勝セレモニーでした！」

11月1日

本日の行事：「新春例会」



講師紹介： 渡辺 徹 職業奉仕委員長

1月は「職業奉仕月間」という事で、この機会を捉えて秋頃から地区の職業奉仕委員会へお願い致しておりましたところ、委員長自らという事で、馬場委員長と大澤様からお越しいただきました。お忙しいところ誠にありがとうございます。よろしくお願いいたします。



「奉仕に学び 職業で奉仕する「内向き」と「外向き」わかりやすい職業奉仕」

第 2560 地区職業奉仕委員会 委員長 馬場 伸行 様（新潟西 RC）



本日はお招きいただきありがとうございました。たくさんの歓迎のお言葉をいただき大変恐縮しております。今年度はコロナの為、職業奉仕委員会のセミナーも割愛させていただきました。その代わり P E T S ・地区協の際にご説明させていただいて、要望があればお邪魔するという形で本日伺いました。

今月のガバナー月信に、高橋ガバナーが職業奉

仕について五つ発表されております。このうち三つについては昔からの職業奉仕についての概念・精神性、四つ目は「若者のキャリア目標を支援すること」五つ目は「専門能力の開発を奨励し指導すること」と書かれています。本日は私共が最初に作った方

針「奉仕に学び 職業で奉仕する ～” 内向き” と” 外向き” わかりやすい職業奉仕～」というテーマでお話しいたします。よろしくお願いいたします。

第 2560 地区職業奉仕委員会 大澤 力 様（新潟西 RC）



本日は卓話の機会をいただき、誠にありがとうございます。

今日はヴォケーショナルサービス（職業奉仕）の卓話をさせていただきますが、このパワーポイントでは、ロータリーの歴史や格言・標語などには、ほとんど言及しておらず、諸先輩方から見ると違和感もあるかもしれませんが、そこは、これも一つの職業奉仕論としてご寛容いただければ幸いです。

それでは、さっそく始めさせていただきます。最初に、皆さんにいくつか質問をします。職業奉仕クイズです。

ご自分ならどうするか、考えてみてください。
卓話中に答え合わせをしますが、すべて二択となっておりますので、①か②か、簡単なメモをして頂くと、楽しく卓話を聴けると思います。
参加型の卓話です。よろしくお願いいたします。

問 1 あなたの会社で作った製品は、保証期間が 1 年です。お客様が、製品が故障したと修理を依頼してきました。しかし、購入から 1 年半が経っています。

しかも、よく見ると、自然の故障ではなく、使い方に間違いがあったことを（お客様は）隠している様です。さあ、あなたならどうしますか？

- ①有償で、修理する。
- ②無償で、修理する。

問 2 あなたの会社は、自動車部品製造です。
主力製品に欠陥があることが判明しました。

欠陥は、お客様の命に関わるほどでは、ありませんが、これを公表して、全品回収修理すると莫大な費用がかかり、倒産の可能性も大です。

さあ、あなたならどうしますか？

- ①公表しないで、順次改良品に切り替えていく。
- ②すぐ公表して、全品回収修理する。

問 3 あなたはお菓子屋さんです。

地域の特産品を使って、新たに特別レシピを開発し、大ヒット商品となりました。

マスコミにも取り上げられ、注文が多すぎて、生産能力を超えています。さあ、あなたならどうしますか？

- ①（今まではすべて手作りでやっていましたが）工場を作って（機械化し）量産体制に入る。
- ②近隣の同業者に、レシピを公開する。

問 4 あなたは建設業です。

下請け業者と契約調印した後で、その下請け業者から、人工（にんく）計算を間違えており、このままでは大赤字になる、契約をやり直して欲しいと要請が来ました。

さあ、あなたならどうしますか？

- ①こちら準備を始めているし、そのまま行く。
- ②契約を、もう一度やり直す。

このように、日々の仕事の中で、難しい選択を迫られた時に「ただのビジネスマン」として行動するか、それとも「ロータリアンらしく」行動するかが、まさに問われています。では「ロータリアンらしい行動」というのは、どうすればいいのでしょうか。

うか。それは「奉仕の理念」や「四つのテスト」を道しるべとして、自分自身を律し、職業を遂行する事ですが、まだピンときませんよね。

問 5 ロータリアンといえども、仕事が成功して、経営が安定しなければ、奉仕もできません。仕事を頑張り、ライバルに打ち勝って（蹴落とし）利益を上げ、そしてその儲けからロータリー財団に高額の寄付をし、ガバナーからも表彰されました。

これも、1つの「職業奉仕」である。
○か×か？これは、すぐに答えを出します。
答えは「×」です。

仕事で設けたお金を寄付することも、尊い奉仕であり、素晴らしい善行です。しかし、それは「ただの奉仕」です。それだけなら、世の中に数ある慈善団体や、奉仕団体と何も変わりません。

赤い羽根の募金箱に、100 万円を入れても、それを「職業奉仕」とは言いませんよね。
それだけで「職業奉仕」が達成出来るなら、ロータリーの真髄だとか、根幹理念だとか、金看板とは、言わないでしょう。

ロータリーは、さらにその一步上を行います。
キーワードは「職場に持ち帰る」です。

ロータリーは、寄付や奉仕活動をする事だけが、最終目標ではありません。
寄付や奉仕活動に参加したり、例会卓話などで勉強した、「奉仕の理念」を自分の職場に持ち帰ります。

そして職場で、「真実・公平・世のため人のため」を考え、さらに言えば、「四つのテスト」を社是社訓として、自分自身を律し、自分の職業を通じて、世の中に貢献し、奉仕する。そこまでやって初めて「職業奉仕」となるのです。

このように言うと、皆さんは「そんな理想論だよ」「会社の経営は甘くない、社員の家族も養う責任がある」と思いますよね。そうなんです。
そこに気付いてもらいたかったのですが、ロータリーはかなり高度な理想、ハイレベルな倫理観を求めているのです。

誰でも簡単に実現できることでは、ありませんが、それでもなお「奉仕の理想」を求め続けるのが、ロータリーです。

だからこそ、ロータリアンは、世界中で尊敬され、難しいからこそ、生涯をかける価値があるのです。
「職業」＋「奉仕」で「職業奉仕」

そもそも「職業」とは、自分のためのお金儲けの手段であり、**現実の世界**です。一方「奉仕」とは、世のため人のためを考える、**理想の世界**です。

そんな、正反対の 2 つの概念が合体しているので「職業奉仕」はイメージしにくく、難解になってしまうのです。

そんな、相反する「職業」と「奉仕」ですが、いったいどうやったら、折り合いがつくのでしょうか？

この点が解れば、「職業奉仕」への理解度も、少し前進します。

それについて「Profession（聖職者）と、Business（商人）」という、説明があります。

中世ヨーロッパの聖職者・僧侶（プロフェッション）は、人々にひたすら神の道を説き、愛情とほほ笑みを持って接し、悩みから救います。

人々は、心から感謝し、お布施を差し出します。
聖職者・僧侶は、それで収入を得ますが、それは結果に過ぎず、聖職者から請求するものでは、ありませんし、貧しければ、出さなくても良いのです。
それ故に、聖職者は、誰からも尊敬され、信頼されるのです。これが、Profession（聖職者）という職業であり、生き様です。

これに対して、経済人・商人（ビジネス）は、事業による自らの経済的成功と、繁栄を目指して、日々の仕事に励みます。

物を売り、サービスを提供して、それに見合った対価を請求します。

この 2 つは、一見正反対ですよ。

この二つが合体した「職業奉仕」というのは、Profession（聖職者）の精神を持って、Business（商人）の世界をコントロールしていこう、端的に言うところ「聖職者の心で商売しよう」、という考え方なのです。

まさに「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よしという近江商人の心得）」と同じです。

そんな、聖職者の心で、商売をコントロールできれば「職業」と「奉仕」は、世のため人のため、という同じ方向を向き、全く矛盾しないものとなるのです。

さて、「Profession」とか「奉仕の理念」とか、抽象的な説明が続きましたが、もう少し具体的に、「ロータリアンらしい行動」とは、実際どうすれば良いのでしょうか？

ロータリーには、「奉仕の理念」をととても解りやすい言葉にした、行動指針がありますよね。（お分かりになりますか？）

そうです、「四つのテスト」です。

冒頭の質問の様に、仕事で難しい選択を迫られたとき、ロータリアンは「四つのテスト」を思い出し、それを唱え、それに従った決断と行動をすれば良いのです。

このような「四つのテスト」を、道しるべとする仕事ぶり、それこそが「ロータリアンらしい行動」であり、「職業奉仕」です。

では、さらに具体的に、「四つのテスト」にのっとった仕事ぶりというのは、どうすれば良いのでしょうか？

①真実かどうか

昨今、大手企業のデータ偽装や隠蔽が発覚して、謝罪会見をよく目にします。ロータリアンは、「四つのテスト通り」真実を尊び、偽装や隠蔽を、許しません。

逆に、ダメージを覚悟して、真実を貫くあなたの姿勢を、世間は尊敬し、信頼するでしょう。

②みんなに公平か

③好意と友情を深めるか

④みんなのためになるか どうか

他社（他の会社）を出し抜き、取引先やお客様を泣かせて、一人勝ちをするのではなく、「四つのテスト通り」出来る限り、地域全体、業界全体の、共存共栄を目指しましょう。

このような、世のため人のためを考えた行動は、時に自己犠牲を伴うこともあるかも知れませんが、それこそが「ロータリアンらしい行動」であり、そのような職業遂行の姿勢こそが、「職業奉仕」なのです。

ここまで来れば、冒頭の質問の答えは、もうお分かりですね。

「ロータリアンらしい行動」が見えてきました。答え合わせを、してみましょう。

問 1. 保証期限切れであっても、杓子定規に対応せず、出来る限り寛大に、お客様の利益も保証して、無償で修理ができないかどうか、考えてみましょう。

事実を隠していたお客様は、あなたの寛大な行動を見て、自らの行動を恥じ入り、更にあなたの会社のファンになるでしょう。

評判は高まり、より大きな成功に結び付きます。

という事で、答えは②番、無償で修理する。

問 2. 「欠陥」を隠すことは…ダメですね。速やかに公表し、謝罪しましょう。

そして全力で、回収修理に取り組みましょう。それは、大きなダメージを伴います。社内から反対意見もあるでしょう。しかし、真実を貴ぶ、あなたの真摯な姿勢を見て、きっと支援の手を差し伸べる人が、現れます。そして世の中の人々は、あなたへの信頼を失わないでしょう。

という事で答えは②番、すぐ公表して、全品回収修理する。

問 3. お菓子のレシピを公開しましょう。

今まで、手作りで品質を追求してきたものを、売れるからと言って、工場生産したのでは、品質低下は免れません。

近隣同業者にレシピを公開し、それを地域の名物にして、共存共栄と、町興しに貢献しましょう。

幸せを分かち合う、あなたのお店は「元祖〇〇」として、さらに、信頼と成功を獲得するのです。

② 近隣の同業者にレシピを公開する。

問 4. 請負契約が成立していても、間違えたほうが悪い、と言って突き放すのではなく、下請けの立場も考慮して、契約をやり直してあげましょう。あなたの寛大な姿勢に、下請け業者は感激し、その恩に報いようと一層いい仕事をするでしょう。結局それは、あなたの会社の評価となって帰ってくるのです。

② 契約をもう一度やり直す。

このクイズのように、仕事で難しい選択を迫られたとき、まずは他者より、自己の利益を優先することは自然な事です。それは「ただのビジネスマン」の行動です。「ロータリアンたる職業人」は、そんな時にこそ「奉仕の心」、「聖職者の心」で、仕事をする事が、求められます。

それは決して簡単なことでは、ありませんが、縁あってロータリアンとなったからには、そんな高い理想を、追求していきたいものです。

卓話で、このような例題を出し「ロータリアンらしい行動」について説明をすると、それはおかしい、質問の答えは間違っている、と仰る方がいます。

保証期限を設けた意味がなくなる、保証期限を過

ぎて無償修理をしたら、逆に不公平になるだろう、また秘伝のレシピを公表しろというのはおかしい、自己犠牲で成功した企業があるものか、判断の押し付けだ…などなど。まさに「職業（現実）」と、「奉仕（理想）」のぶつかり合う場面であることが、よくわかります。

ご理解して頂きたいのは、私は、あくまで「ロータリアンらしい行動とは、どういうものか」ということを、説明しているのであって、決して、事業者としての経営判断を、決めつけているのではありません。

会社の伝統や、従業員を守る責任は、経営者である、あなたの両肩に重く、重く、のしかかってきます。仕事上の分かれ道に立った時の、最終的な経営判断は、全て皆さんご自身の中にあります。

最終的な経営判断



ロータリーで言うところの「職業奉仕」とは、ロータリアンは、24時間365日、常に奉仕の心で、仕事をすべきだ、と言っているのでは、ありません。それでは、本物の Profession（聖職者）の団体となってしまいます。

職業人である以上、まずは自分のビジネスの成功を目指して、最大限の努力をします。

そのうえで、ロータリアンたる職業人として大切なことは、日々の仕事の中で分かれ道に立ったその時に、「ロータリアンらしさ」、「奉仕の心」を思い出し、それに従って決断し、行動することができるかどうか、そして、その時に備えて、日頃からロータリーの例会や、奉仕活動に参加する中で「奉仕の心」や「奉仕の理念」を学んでいるかどうか、ということでは、ないでしょうか。

そんな私も、まだまだ道半ばにも達していないからこそ、クラブの例会や、奉仕活動に、積極的に参加するようにしております。

これまでの説明で、「職業奉仕」の基本的な意味が、ご理解いただけたと、と思いますが、クラブでの例会や、奉仕活動を通じて学んだ「奉仕の理念（四つのテストや、聖職者の心）」を自分の職場に持ち帰り、自分自身を律し、「真実、公平、世のため人の

ため」を考えながら、誠実に仕事に邁進する。そして、自分の職業を通じて、世の中に貢献する。これが「職業奉仕」です。

それは、ロータリアン一人一人の、**内面的**な行動規範であり、倫理観でもあるので、理解の整理のために「**内向きの職業奉仕**」と呼びます。

一方、海外のロータリーでは、「クラブの**対外的**奉仕活動」の枠組みの中で、職業奉仕をとらえているようです。

では、この「**外向きの職業奉仕**」、クラブで「職業奉仕」を実践する活動って、いったい、何をすればいいのでしょうか？何か、モヤモヤしますよね。そんな中、2016年規定審議会での、改正がありました。

クラブの例会運営の柔軟性を、広く認めたことなどで、話題になりましたが、職業奉仕の定款規定でも、重大な変更がありました。

標準ロータリークラブ定款 第6条 第2項を、見てみましょう。

「職業奉仕は、事業および、専門職務の道徳的水準を高め、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理念を実践していく、という目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念にしたがって、自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を、社会の問題や、ニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えること、が含まれる。」

2016年の規定審議会の改正で、赤字の下線部分が追加されました。

前段部分は、これまでの「内向き職業奉仕」ですが、追加された部分は、クラブが対外的活動として行う、職業奉仕の実践の形、いわば「外向き職業奉仕」を示しています。

- ①自己の職業上の手腕を、
- ②社会の問題やニーズに役立てるために、
- ③クラブが開発したプロジェクトに応える。

つまり、会員の職業上の技術、経験、ノウハウ、スキルなどを活用して、社会の問題やニーズに応え・役立て、それを、クラブのプロジェクト（奉仕事業）として実施する。これもまた、職業で世の中に貢献し、奉仕するということであり、クラブが行う、対外的な職業奉仕の実践だということです。

もっとも、これは突然新しいことを、言い出したのではなく、以前から「ロータリアンの行動規範」にも明記されていましたし、すでに、そのようなクラブの奉仕プロジェクトは、たくさんありました。

ところで、「職業上の手腕を、活用する」というと、職業人であったり、特定のスキルを要する資格者や、技術者でなければ、外向きの職業奉仕は、出来ないのでしょうか。

いいえ、そんなことは、ありません。

現地で、作業を行う人、現地には行けないが、活動資金を支援する人、広報宣伝活動が得意であれば、公共イメージ向上のスキルを発揮する人、記録に残すのが得意な人、報告書のような、文章を書くのが得意な人、積算見積もりが得意な人。どれも立派な、「外向きの職業奉仕」なのです。

クラブは、多彩な個性、職業、そしてロータリー経験を有する方々から成っており、一人ひとりの特徴を活かすことで、大きな成功が実現されます。そういうプロジェクトこそが「クラブには自分が必要なんだ」という、会員のモチベーションを高め、また社会にアピールしてロータリーの認知度の向上、公共イメージのアップ、そして会員維持、会員増強にも繋がるのでは、ないでしょうか。

難しいイメージの「職業奉仕」ですが、「内向き」と「外向き」に分けると、非常にわかりやすくなります。印象は、少し変わりましたか？

まとめに入りますが

「内向き」の職業奉仕

ロータリアン一人一人が、日々のロータリー活動や、例会に参加する中で「奉仕の理念」を学び、それを、自分の職場に持ち帰り「奉仕の理念」、「四つのテスト」に従って、自分自身を律し、自分の職業で社会に貢献し、奉仕しましょう。

「外向き」の職業奉仕

1 目、クラブの対外的奉仕活動として、社会の問題や、ニーズに応じて、会員の職業上の手腕や、スキルを役立てましょう。※職業人でなくても、クラブの奉仕プロジェクト自体が、社会の問題や、ニーズに応じて、そこに、ご自分のスキルを活かせば、ロータリーでは、それも「外向きの職業奉仕」となります。

2 目に、職業人の団体として、次世代に職業を語り伝えましょう。

なお「内向き」と「外向き」、理解のために2つに分けましたが、どちらも「ロータリアンが職業やスキルを通じて、世の中に奉仕する」「職業やスキルで、社会に貢献する」という目的は1つです。実践のルートが「ご自分の職業」か、「クラブ」か

に分かれるだけで、最後は1つに収斂（しゅうれん）していくのです。

ここで、「外向き」職業奉仕の参考となる動画を、ご覧いただきます。

オーストラリアのロデオスクールです。1' 33" あのロデオスクールは、果たして青少年奉仕や、社会奉仕なののでしょうか？それとも職業奉仕なののでしょうか？皆さんは、どうお感じになりますか？この疑問の参考となるのが、有名な「ロータリーの樹」です。何れにしろ、奉仕に色はありませんよね。

オーストラリアといえば、2022-23 年度は、オーストラリア メルボルンで国際大会が開かれます。

「職業奉仕」って何ですか？と聞かれたら、あなたは、一言で何と答えますか？私はこう答えます。

「奉仕に（奉仕から）学び、職業で奉仕する」

まずは、ロータリーの例会や、奉仕活動に参加する中で「奉仕の理念」を学びましょう。

我々ロータリアンは、例会や奉仕活動に参加する中で、奉仕の心、奉仕の理念を学ぶことが、目的なのです。

次に、そこで学んだ「奉仕の心」、「奉仕の理念」、「四つのテスト」を道しるべとして、職業や、スキルを通じて行動します。それを、自分の職場で、あるいはクラブにおいて「職業やスキル」で世の中に貢献し、奉仕するのです。

「奉仕に学び、職業で奉仕する」これぞ「職業奉仕」。それでこそロータリーなのです。

以上を持ちまして、職業奉仕の卓話とさせていただきますが、「ロータリアンの行動規範」や「ロータリーの樹」、「内向き」と「外向き」職業奉仕のアイディアは、当地区 HP からダウンロードできます。この卓話が、会員皆さんの、職業奉仕に対する理解の向上に、少しでもお役に立ちましたら、幸いです。

ご清聴頂き、誠にありがとうございます。

